

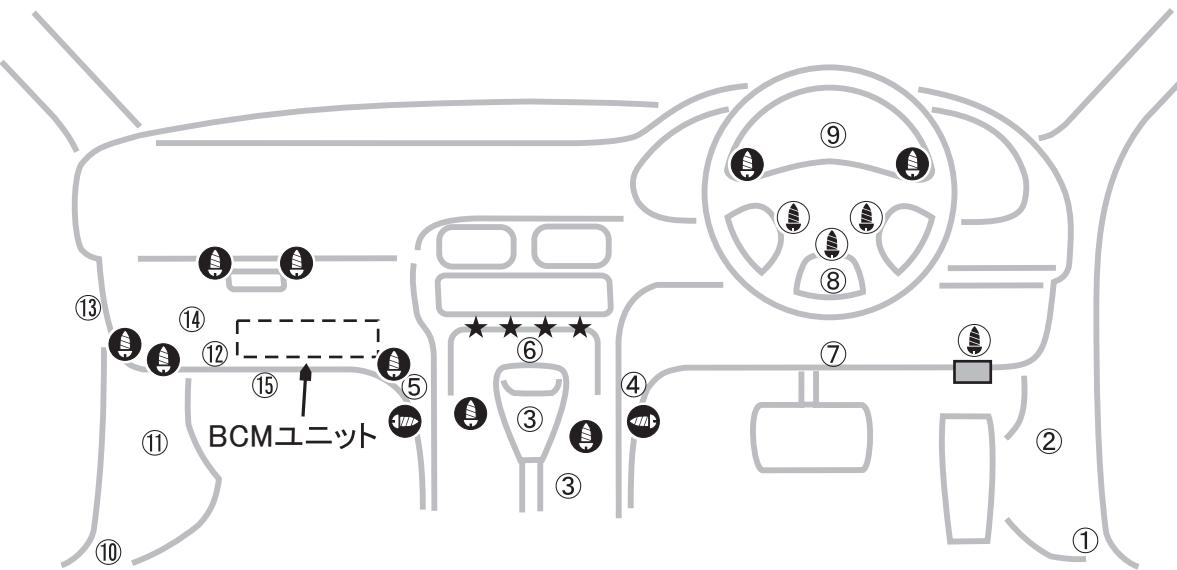
車種別取付資料

ES-89Light — 配線する信号は①表示です。

車両情報	マツダ プレマシー 日産 ラフェスタ ハイウェイスター	平成22年7月～25年1月 平成23年6月～25年2月 ①イモビライザー無し車のみ	CW系 CW系	1／3ページ	<i>ES-89 Light</i>	Type N.L. Opt. ドアロックリレーNLⅢ(EP070)
------	--------------------------------	---	------------	--------	--------------------	--------------------------------------

◎カバー類の取り外しは、必ずこのページの手順のとおりに行ってください。

- ①各配線の取り付けについては、2/3～3/3ページをご覧ください。



① カバー類の取り外し方(助手席側)

- ※以下は、助手席側BCMユニット内のカプラに、CN2配線を行う場合のみ外す。
- ⑩左サイドステップカバー···ツメに注意して上側に引っ張る。
- ⑪左足元サイドカバー···ファスナ1個外して、手前に引っ張る。
- ⑫グローブボックススリッド(フタ)
···リッド部2箇所を上から押して外し、ダンパーを横に外してから手前に引いて外す。
- ⑬左サイドパネル···左側に引っ張って外す。(クリップ5箇所、フック2箇所)
- ⑭グローブボックス···ネジは、上側に2本、下側に3本
ネジを外してから、全体を手前に引っ張り、クリップ5箇所を外す。
- ⑮アンダーカバーを取り外す。

止めネジ等



① 専用ハーネス(VM111A)のケーブルの引き出し方向について

※キーシリンダーに割込接続する、専用ハーネスのカプラ(レバー付きのカプラ)からのケーブル引き出し方向は、取り付けする車両のキーシリンダ周辺の配線の引き回しに合わせて、必要により配線処理のしやすい方向に変更することができます。手順は、以下の通りです。

- ①専用ハーネスのカプラ(ハーネス側)の黒色のプロテクトカバーを外す
···プロテクトカバーは、上下(各2箇所)にあるツメを、細めのマイナスドライバー等で外せば、簡単に外れます。
- ②ケーブル引き出し方向を変更後、プロテクトカバーを元通りに取り付けする
···カバー上下(各2箇所)のツメが、カプラ側に確実にロックして固定された(外れない)ことを確認してください。

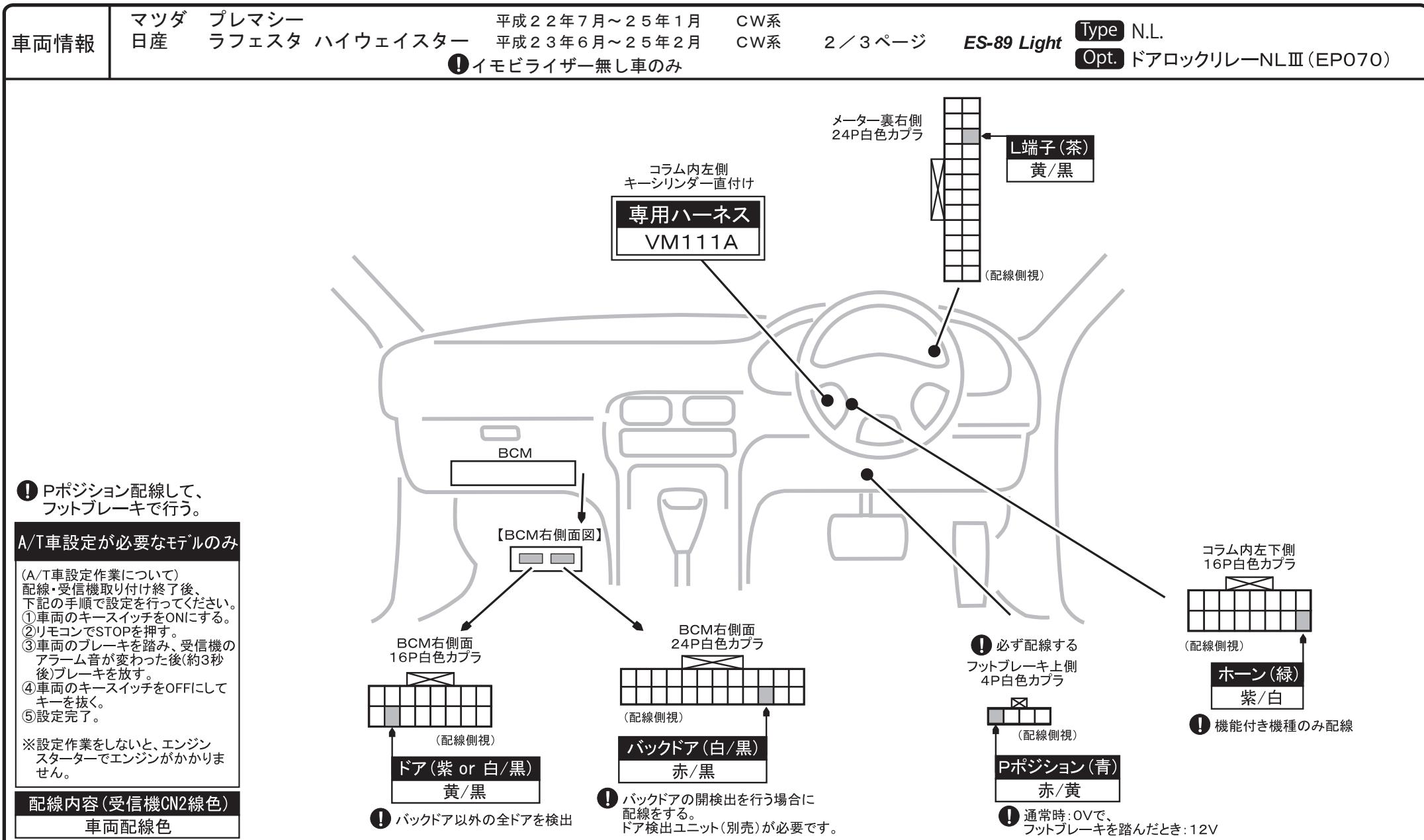
① カバー類の取り外し方(運転席側+センター付近)

※以下の部品を順番に外す。

- ①右サイドステップカバー···ツメに注意して上側に引っ張る。
- ②右サイドカバー···ファスナ1個外して、手前に引っ張る。
- ③シフトノブと周囲のパネル···シフトノブを回して外し、シフトレバー周囲のパネルを上側に引っ張って外す。(クリップ4箇所)
- ④右サイドウォールカバー···右側に引っ張る
- ⑤左サイドウォールカバー···左側に引っ張る
- ⑥フロントコンソール
下側2本、左右に各1本のネジを外し、手前側に引っ張って外す。
正面上面のクリップ4箇所を外す際は、カバーが細くなっているので、注意して外すこと。(図の★印部分)
- ⑦ロアカバー···ボンネットフードレバー上側のツメを、マイナスドライバーで、外してからレバーを手前に引いて外す。レバーを外してからネジ1本を外して、ロアカバーを手前に引っ張って外す。
- ⑧上側コラムカバー···上方向に引っ張りカバーを外す。(フック6箇所、ピン4箇所)
下側コラムカバー···キーシリンダのノブが付いている車は、先にノブの両端をつまんで外す。ネジ3本を外し、下側コラムカバーを外す。
- ⑨メーター···ネジ2本を外し、メーターを手前に引っ張り出し、コネクタを切り離し、メーターを外す。

車種別取付資料

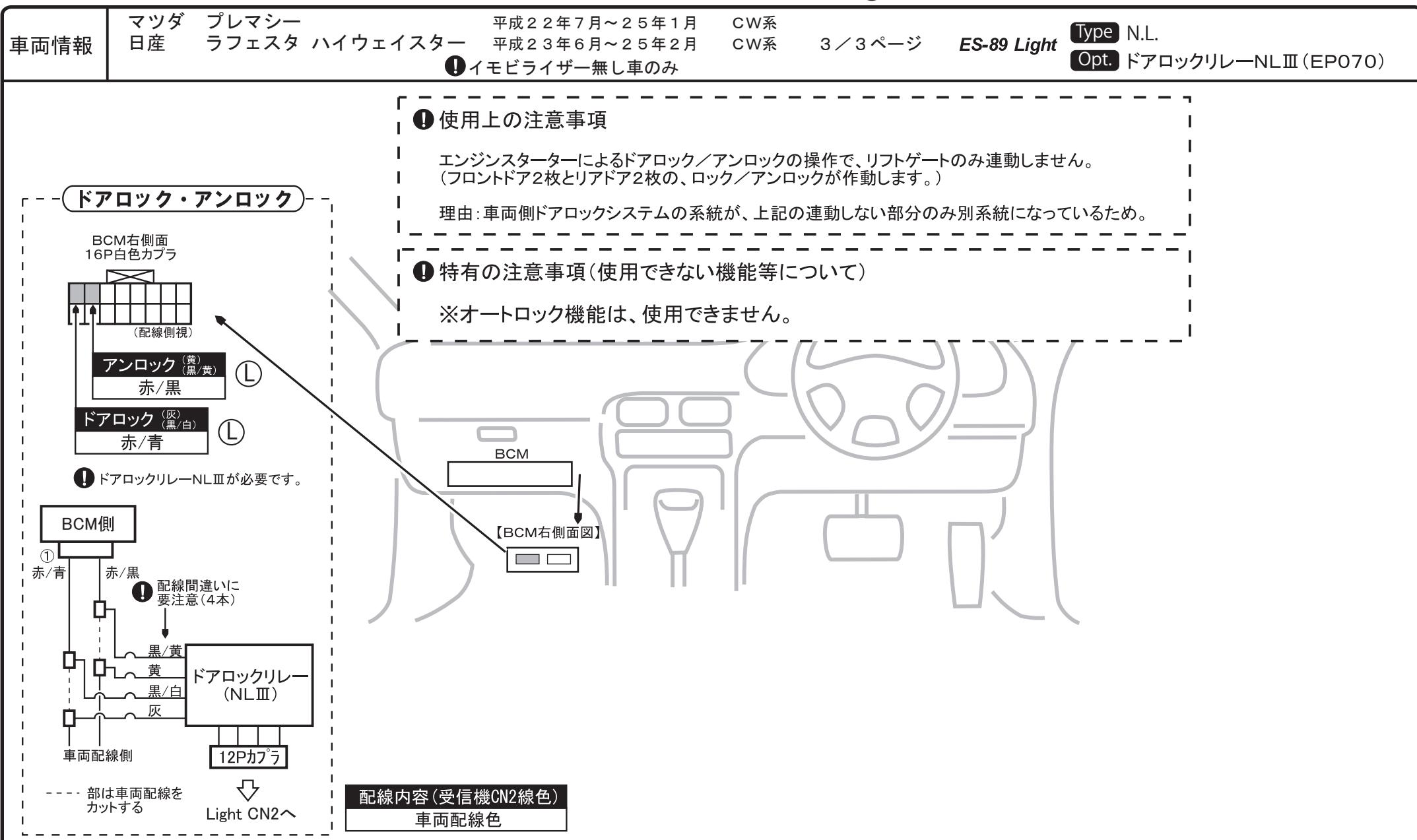
ES-89Light — 配線する信号は①表示です。



① この資料は、当社に於いて見取りを実施した車両をもとに作成しております。年式、グレード等によって違いが生じる場合がありますのでご注意ください。

車種別取付資料

ES-89Light — 配線する信号は①表示です。



この資料は、当社に於いて見取りを実施した車両をもとに作成しております。年式、グレード等によって違いが生じる場合がありますのでご注意ください。

CIRCUIT DESIGN, INC.